



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年9月5日(月)発行
校長 栗原 博 巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

思春期保健健康教室(1年)を実施しました！

9月2日(金)5・6校時に1年生を対象に「思春期保健健康教室」を実施しました。1年生は熱心に講話を聞いていました。

中学生のみなさんには、命の大切さはもちろんのこと、性についての正しい知識を得ることで、自分にとって正しい行動は何なのかを自分で考え、実行できるようになってほしいと思います。

「思春期」はとても不安定な時期ですが、自己肯定感が高まることで、自分に自信をもって行動できるようになると思います。ちょっと古いフレーズですが、「みんなは一人一人オンリーワンの存在」です。ただ知識を得るだけでなく、みなさんの心に残るような思春期健康教室になったことだと思います。これからも、自分自身と周りの人を大切にしてください。



北九州市立尾倉中学校 令和4年度「思春期保健健康教室」実施計画

- ① 目的: 思春期の子どもたちの健全な健康づくりを支援するために、思春期の子どもが、心身の変化を正しく理解し、相手や自分自身の心と身体を大切にすることができるよう、思春期保健健康教室を実施する。
- ② 日時: 令和4年9月2日(金)5・6校時
- ③ 場所: 本校多目的室・パソコン室
- ④ 実施内容【福岡県助産師会 野中 清子先生、木下 広江先生の講話】
 - (1) 全体講話10自分の体について知る ○「いのち」について(2) 男女別講話 (3) 全体講話2



【北九州市の思春期保健に関する取組】

- ① 思春期保健連絡会の開催
 - (1) 目的: 思春期保健の対策強化と健康教育の推進を図り、思春期の子どもたちの健康づくりを支援する
 - (2) 設置年度: 平成22年度
 - (3) 構成員: 医療関係者、学校関係者、地域関係者、学識経験者 など
 - (4) 内容: 関係者間の課題の共有を図る、思春期教育の効果的な取り組みについて協議する など
- ② 思春期健康教室等の実施
 - (1) 市内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校を対象に、標準プログラムを使用した、思春期保健に関する教室を実施する。
 - (2) (1)以外の対象や内容について、各区保健福祉課が講師を派遣して実施する。
- ③ 保護者への啓発
 - 保護者等に思春期の子どもの実態を理解してもらうため、思春期保健連絡会が設置した作業部会において作成した、「思春期の子どもの実態 北九州市の子どもを知るためのファクトシートやその解説本を活用し、啓発を行う。
- ④ その他
 - 思春期保健連絡会の作業部会において作成した「性教育関連イラスト教材集」や「保健指導関連イラスト素材集」を、小・中学校へ配付。